

この度は、OBDIIメモリー電力供給ケーブルMG-100をお買い求めいただきましてありがとうございます。
この「取扱説明書」はMG-100を安全にご使用いただく為のガイドブックです。弊社製OBDIIメモリー電力供給ケーブルを初めてお使いいただく方はもちろん、すでにご使用された経験をお持ちの方にも、知識や経験を再確認の上でお役に立つものと考えております。この「取扱説明書」を最後までよくお読みになり、内容を理解した上で正しくご使用くださいますようお願い致します。
又、常にこの「取扱説明書」をお手元に置いて作業することをおすすめ致します。

① 安全に関するご注意 ※本製品を安全に正しくお使いいただく為に必ずお守りください。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、本製品のそばなどいつも手元に置きご活用ください。

警告 **重要** 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品はバッテリー交換作業専用となります。本製品を使用してバッテリー交換作業以外の整備や修理、バッテリーへの充電やブースターケーブルの代替等にご使用しないでください。過熱、発火、火災、感電、ケガ等の原因となります。
- 本製品はDC12V/バッテリー専用です。他のバッテリーでは使用しないでください。過熱、発火、火災、感電、ケガ等の原因となります。
- 本製品を分解又は改造等しないでください。
- 本製品のケーブル部を無理に曲げたりねじったりしないでください。過熱、発火、断線等の原因となります。
- 濡れた手で作業をしないでください。感電・ケガの原因となります。
- 作業手順を間違えないよう取り扱いってください。
- 異常・不具合等生じた場合はただちに使用をやめ、弊社又はご購入店にご相談ください。
- 点検・修理は弊社又はご購入店に依頼してください。お客様ご自身又は弊社以外で行った修理等により起こったトラブルや損害賠償等は、弊社では一切責任を負いかねます。

注意 **重要** 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、及び物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

- 作業前に、バッテリーを交換する車両のすべてのランプ類、電子機器類の電源を必ずOFFにしてください。
- スマートキー車両はスマートキーが反応しないよう、車両から離れた所に置いてください。
- セキュリティシステム搭載車両(オートアラーム搭載車両を含む)は、カーティーター又はセキュリティシステム販売店等でバッテリー交換方法等を確認してから作業をしてください。
- アクセサリソケットから電力を供給する場合は、供給する車両のエンジンはかけないでください。
- 湿度の極端に高い場所、雨、雪等の水分のかかる場所での使用・保管はしないでください。(本製品は防滴・防水加工はされていません)
- 塩害・塵埃害・化学ガスの被害を受けやすい場所では使用しないでください。
- バッテリー交換が終了するまで、本製品を車両側OBDIIコネクタ及び供給側ソケットからははずさないでください。
- バッテリー交換時はショート防止の為、必ず車両側ターミナル端子を布等で覆い絶縁してください。
- バッテリー交換をする車両のアクセサリソケットには、本製品の電源プラグを接続しないでください。
- 供給側のバッテリー電圧が低い又は容量不足の状態ではバッテリーを交換すると、メモリー等が消去され車両に不具合が発生する場合があります。
- アクセサリソケットの形状によっては、使用できない場合があります。
- 本製品は輸入車には使用できません。
- 本製品は日本国内仕様です。逆輸入車、日本車ブランドでも海外生産車には使用できません。
- 交換する車両のバッテリーが完全に放電していると、すでにメモリーが保持されていない場合があります。

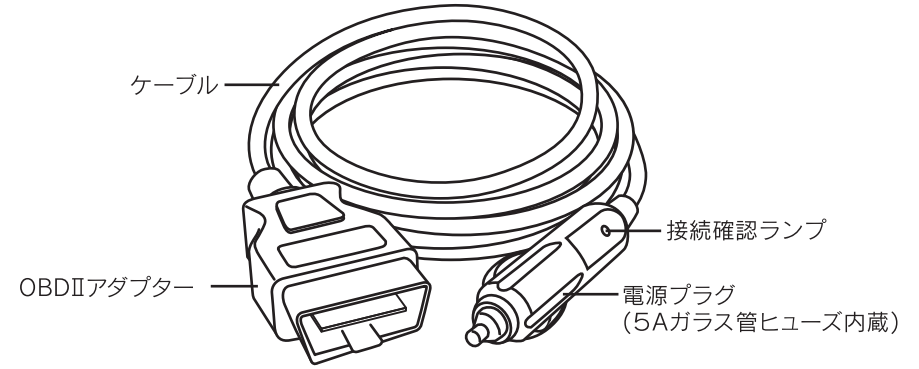
② 使用用途

バッテリー交換時に車両のメモリーを保持する為に、ポータブル電源、又は他の車両から電力を供給する為のケーブルです。

③ 特徴

OBDIIコネクタを利用して、車両のメモリーを保持しながら手軽に素早くバッテリー交換ができます。

④ 各部名称



⑤ お手入れ

- ①使用後は、乾いた布等でやさしく本製品全体を拭いてください。
※化学雑巾や酸性・アルカリ性洗剤は使用しないでください。ケーブルの表面が劣化します。
- ②ケーブルを均等に巻いて収納してください。
※収納時無理にケーブルを曲げたり、ひねったりしないでください。ケーブル内で断線する恐れがあります。
- ③本製品の上に重い物等置かないでください。
※ケーブル内で断線、又は変形する恐れがあります。

⑥ 故障かなと思った時

症状	原因	対処
電源プラグの接続確認ランプが点灯しない	ヒューズが切れています。	ヒューズが切れた原因を取り除き、新しいヒューズと交換してください。(5Aガラス管)
	電源プラグが正常に接続されていません。	ポータブル電源、又は車両のアクセサリソケットに確実に差し込んでください。

⑦ 製品仕様

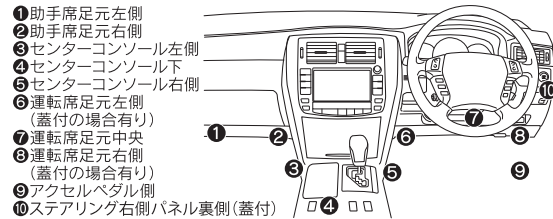
材質	電源プラグ部/ABS、OBDIIアダプター部/ABS、ケーブル部/PVC
ヒューズ	5Aガラス管(電源プラグ内)
ケーブルの長さ	約3.7m
重さ	約290g

※本製品の仕様及び装備・カラーは改良の為、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。
※本製品は日本で企画・開発し、中国で製造しています。

MG-100を使用してバッテリーを交換する前に下記アイテムの用意と、OBDIIコネクタ位置を確認してください。

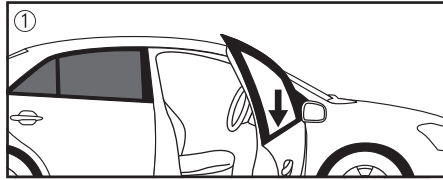
- 満充電されたポータブル電源、又はバッテリーの状態が良好な車両
- 新品のバッテリー
- 大きめのウエス
- バッテリーを脱着する工具
- 手袋

【OBDIIコネクタ位置】

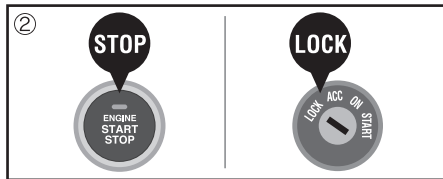


⑧ 使用方法

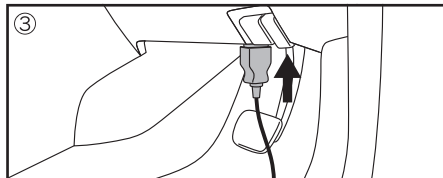
【ポータブル電源を使用する場合】



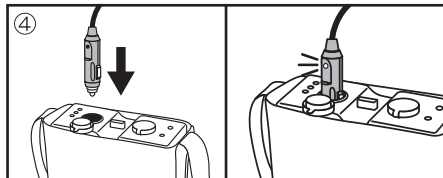
① OBDIIコネクタが設置されている側のドアのガラスを全開にする。



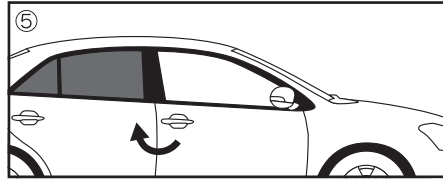
② バッテリーを交換する車両のスイッチをOFFにし、すべてのランプ類や電子機器類の電源が必ずOFFになっていることを確認する。



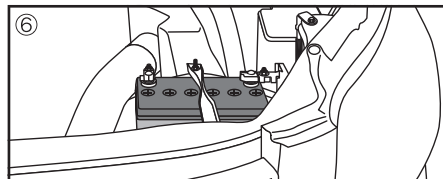
③ 車両側OBDIIコネクタに本製品のOBDIIアダプターを接続する。



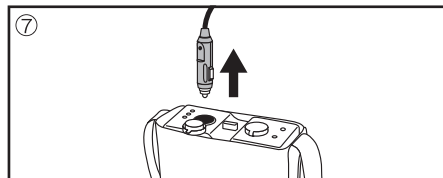
④ 満充電されたポータブル電源(電源スイッチがある場合はONにしてください)に本製品の電源プラグを接続すると、電源プラグの接続確認ランプが点灯する。
※接続確認ランプが点灯しない場合は、裏面の「故障かなと思った時」を参照してください。



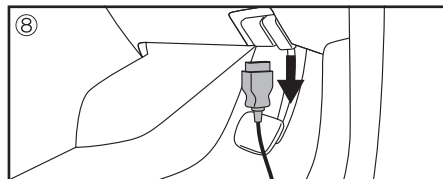
⑤ 開けているドアを閉め、再度ランプ類や電子機器類の電源がOFFになっているか確認する。



⑥ バッテリーを交換する。
※バッテリーを取りはずす際はターミナル端子のマイナスからはずし、次にプラスをはずしてください。取り付けの際はターミナル端子のプラスから取り付け、次にマイナスを取り付けてください。
※プラスのターミナル端子をはずす際、車両に接触しないようはずしたらすぐにウエス等でプラスのターミナル端子をカバーしてください。

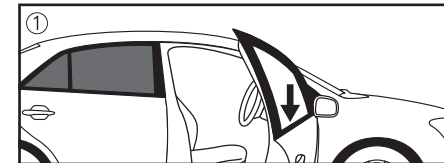


⑦ バッテリー交換が終了したらドアを開け、本製品の電源プラグをポータブル電源から取りはずす。使用後はポータブル電源を満充電しておく。



⑧ 本製品のOBDIIアダプターを車両側OBDIIコネクタから取りはずす。

【他の車両を使用する場合】



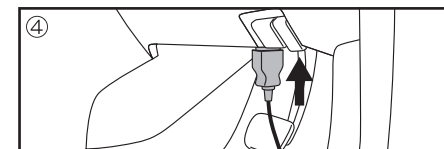
① バッテリーを交換する車両とバッテリーの状態が良好な車両(供給側)の本製品を通すドアのガラスを全開にする。



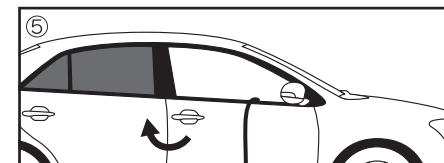
② バッテリーを交換する車両のスイッチをOFFにし、すべてのランプ類や電子機器類の電源が必ずOFFになっていることを確認する。



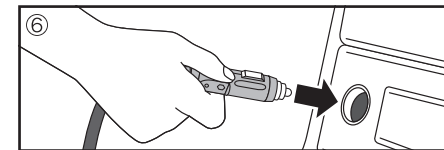
③ バッテリーの状態が良好な車両(供給側)のスイッチをACC(アクセサリ)の位置にする。
※エンジンをかけないでください。
※ランプ類や電子機器類の電源をOFFにしてください。



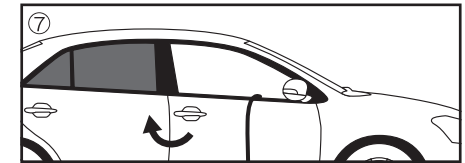
④ バッテリーを交換する車両の窓に本製品の電源プラグを通し、車両側OBDIIコネクタに接続する。



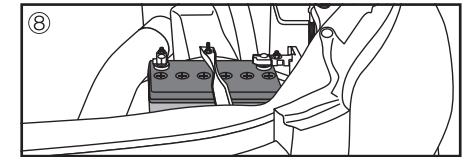
⑤ バッテリーを交換する車両の開けているドアを閉め、再度ランプ類や電子機器類の電源がOFFになっているか確認する。



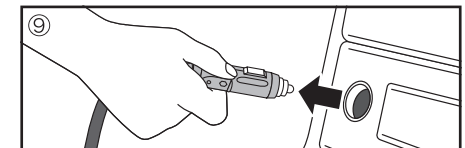
⑥ バッテリーの状態が良好な車両(供給側)の窓に本製品の電源プラグを通し、アクセサリソケットに接続すると、電源プラグの接続確認ランプが点灯する。
※接続確認ランプが点灯しない場合は、裏面の「故障かなと思った時」を参照してください。



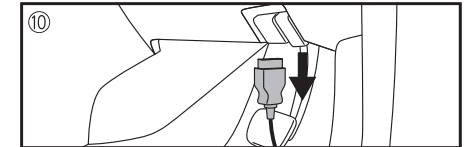
⑦ バッテリーの状態が良好な車両(供給側)の開けているドアを開け、再度ランプ類や電子機器類の電源がOFFになっているか確認する。



⑧ バッテリーを交換する。
※バッテリーを取りはずす際はターミナル端子のマイナスからはずし、次にプラスをはずしてください。取り付けの際はターミナル端子のプラスから取り付け、次にマイナスを取り付けてください。
※プラスのターミナル端子をはずす際、車両に接触しないようはずしたらすぐにウエス等でプラスのターミナル端子をカバーしてください。



⑨ バッテリー交換が終了したらバッテリーが良好な車両(供給側)のドアを開け、本製品の電源プラグをアクセサリソケットから取りはずす。



⑩ バッテリー交換した車両のドアを開け、本製品のOBDIIアダプターを車両側OBDIIコネクタから取りはずす。

△ ご注意ください

バッテリーがトランク内にある場合
トランク内のランプに電源スイッチがある場合は必ずOFFしてから作業をしてください。トランク内のランプに電源スイッチがない場合は開閉スイッチにテーピング等を施し、ランプが点灯しないようにしてください。

バッテリーがリヤシート下にある場合
リヤシート座面やカバー等を取りはずし、交換するバッテリーや工具、ウエス等を予め車内に持ち込んでください。ドアを閉めランプ類や電子機器類の電源がOFFになっているか確認してから作業をしてください。狭い車内でのバッテリー交換作業になりますので、プラスのターミナル端子や工具類を車両に接触しないよう慎重に作業をしてください。